



# 実施報告書

令和2年1月  
寒川町議会

# オープントークCafé 実施概要①

**【日 時】** 11月2日(土) 午前10時～(開場9時30分)

**【場 所】** シンコースポーツ寒川アリーナ  
3階会議室

**【テーマ】** 子育て支援の充実のよる“まちおこし”

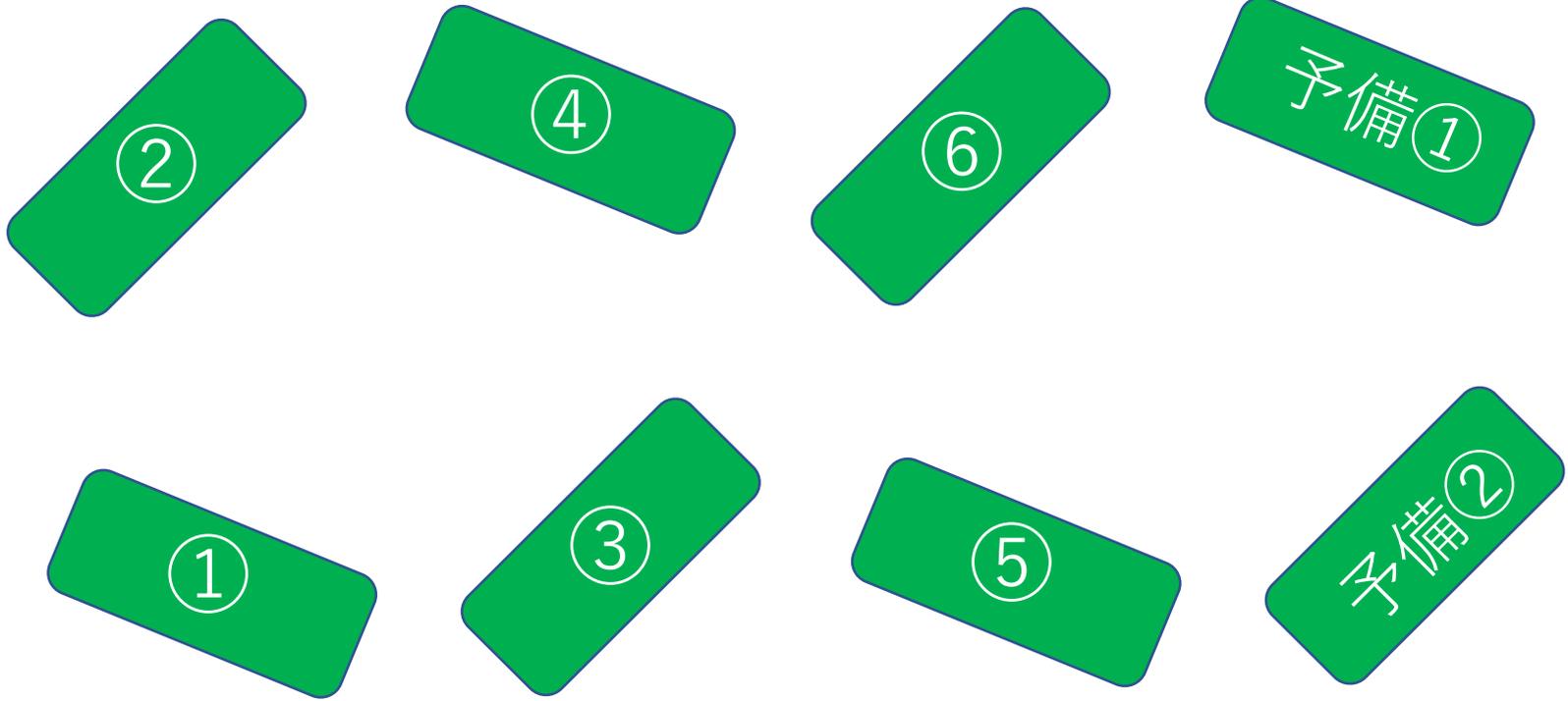
**【方 式】** ワールド・カフェ方式

**【参加者】** 寒川町議会議員 18名(内1名は進行)  
一般参加者 14名

# オープントークCafé 実施概要② 会場配置

ドリンク&スナック      ドリンク&スナック

モニター



司会席

入口

入口

受付

## オープントークCafé 実施概要③ タイムテーブル及びラウンド別の問い

## 第1ラウンド

問い: 寒川町議会の子育て支援「**誇りに思うこと**」「**残念に思うこと**」は何ですか？

席替え

## 第2ラウンド

問い: あなたにとって「**理想の子育て環境・子育て支援策**」とは？

席替え

## 第3ラウンド

問い: 子育て支援の充実のため、議会と町民とが  
取り組まなければならないことは何だと思いませんか？

個人での振り返り

全員での振り返り

# ラウンド1:寒川町の子育て支援 誇りに思うところ 残念なところ

## 誇り

- ◆小児医療費が（中学生まで）助成される
- ◆紙おむつなどを入れるゴミ袋の無償配布
- ◆子育て家庭への保健師の家庭訪問
- ◆給食がおいしい
- ◆少人数学級寒川の人の温かさや地域で助け合いの文化がある
- ◆大きな災害もなく、そこそこ住みやすい
- ◆人口減少時代において、微増の状況にあり、エリアによっては子供の数も増えている
- ◆住環境がよく子育て環境が良い
- ◆バランスのとれた町
- ◆自然が多い
- ◆待機児童が少ない
- ◆スポーツクラブが多い
- ◆祭り囃子や少年館など、文化的な教育の場が多い

## 残念

- ◆子どものための施設が少ない（商業施設、児童館、公園等）
- ◆学校の校庭が開放的でない
- ◆町内に分娩施設が少ない
- ◆中学校の給食が未実施で、センター化の情報が少ない
- ◆学校によっては、児童、生徒が少なくなっている
- ◆保育、学童の待機児童や、子育て支援のボランティアが充実されてないことなど、子育てする中での不便さ
- ◆相模線の無人化による、子供の見守り環境の低減が気になる
- ◆学力が低く、非行率が高い
- ◆学校のIT化や学習機器等の教育環境が乏しい
- ◆とにかく狭い道路だらけで危険
- ◆子どもの遊び場が少ない
- ◆平坦な地形もあり、自転車が多いのは構わないが、マナーが全くなっていない

## ラウンド2:理想の子育て環境・子育て支援策とは

- ◆全ての自治会に子ども会が欲しい
- ◆むしろ、「子ども会」のような枠を外して、地域一体となった子育て環境を整備すべき
- ◆子育て世代との交流行事の積極実施
- ◆子どもがゆとりを持てる環境の整備
- ◆（良い意味で）学童保育の要らない社会。（学童保育がなくても）近所の大人が子どもを見てくれる
- ◆全ての町民が交流出来るようなイベントの実施（町民大運動会等）
- ◆外国語教育の充実
- ◆町外から転入してきても、よそ者扱いをされない環境
- ◆もっと子供たちが自然とふれあえるような環境の整備
- ◆河川敷を活用したサイクリングロードや中央公園でバーベキューができるような施設整備
- ◆ストック活用 今あるものを最大限に活用し、環境を整える
- ◆子供を元気にさせるに、大人も元気にさせることを考えるべき
- ◆おじいちゃん、おばあちゃん他、子育て経験者の知恵を積極活用
- ◆支援という言葉を応援やサポートに変える
- ◆子育て開放デーの設定
- ◆子どもたちの考える「理想の子育て支援」をヒアリングする場を作ってみる
- ◆塾通いだけでなく交流の時間を増やす
- ◆休耕田の活用

## ラウンド3:子育て支援充実のために町民と議会が取り組むべきこと

- ◆子育て支援リーダーの育成
- ◆母親や父親が、子育てから解放できる「子育て開放デー」を設ける
- ◆支援という言葉を応援やサポートという呼び方に変える
- ◆上から目線で子育てを考えることをしない
- ◆子育て世代のメディア接触事情にマッチした情報の発信(スマホ、動画、アプリ等の充実)
- ◆町のストックの棚卸しをして有効活用するストック活用の実施。これは、人材というソフト面と施設などのハード面双方に適用できる
- ◆子育てサポートの場の提供が必要。高齢者のマンパワーを活用しての子育て支援を考える
- ◆年代を超えた地域の「場」づくりと「場」の提供
- ◆相互扶助の精神に基づく、地域が一体となった子育て環境の整備
- ◆自治会と議会と民生委員が共に行動すべき
- ◆幼老一体型の施設を作る
- ◆生徒に政治経済等の一般的な教養を身につけさせる
- ◆基礎学力向上のために、読解力向上の施策を打つべき
- ◆教育予算をもっと増やすべき

# 個人ワーク:一番心に残った言葉・新たな気づき

育児中の親たちが  
元気で育児が  
できる世の中に

高校生や中学生が一緒  
になってやる子育て  
支援策があっても良い

人と人がつながる、  
ワクワクした場づくり

町ぐるみで  
子育てリーダーの育成

ストック活用  
今ある人や施設という  
「資産」の有効活用

動画など時代に  
合わせた情報発信

「子育て開放デー」  
を実施。親が楽しめたり、  
情報交換できる場を提供

世代を超えた  
相互扶助の強化

世知辛い現代を  
政治の力で変えれば、  
もっと子育てはしやすくなる



## 【以下メディア等で告知】

- ①寒川町広報ボード
- ②南部公民館内広報ボード
- ③北部公民館内広報ボード
- ④子育て支援センター内広報ボード
- ⑤近隣コンビニエンスストア一店頭
- ⑥広報さむかわ

【告知ポスター】